

# JIS

水質—イオンの液体クロマトグラフィー—  
による溶存陰イオンの定量—  
第2部：廃水中の臭化物，塩化物，  
硝酸，亜硝酸，オルトリン酸及び  
硫酸イオンの定量

JIS K 0400-35-40 : 2000

(ISO 10304-2 : 1995)

平成12年8月20日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

## まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

JIS K 0400-35-40には、次に示す附属書がある。

附属書A(参考) 参考文献

JIS K 0400シリーズは、付表1に示す各部からなる。

---

主 務 大 臣：通商産業大臣            制定：平成 12. 8. 20

官 報 公 示：平成 12. 8. 21

原案作成協力者：社団法人 日本工業用水協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 環境・リサイクル部会 (部会長 二瓶 好正)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 産業基盤標準化推進室 [〒100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 Tel. 03-3501-1511(代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文 .....	1
1. 適用範囲 .....	1
1.1 一般 .....	1
1.2 妨害物質 .....	2
2. 引用規格 .....	2
3. 原理 .....	4
4. 試薬 .....	5
5. 装置 .....	8
6. 分離カラムの品質要求 .....	9
7. サンプルング方法及び試料の前処理 .....	9
7.1 硫化物が共存する試料の前処理 .....	9
7.2 その他の試料処理 .....	10
8. 手順 .....	11
8.1 校正 .....	11
8.2 標準的校正法による測定 .....	11
8.3 校正関数の有効性確認 .....	11
9. 計算 .....	12
10. 試験結果の表現 .....	12
11. 室間試験 .....	12
12. 試験報告 .....	12
附属書A (参考) 参考文献 .....	18
解説 .....	21